

2008年度  
予算議会

日本共産党  
福岡市議団

# ムダな開発やめ 国保料を引き下げよ

福岡市の予算議会で3月25日、日本共産党市議団は大型開発推進の予算を減らして国保料を引き下げるための予算組み替え動議を提出しました。

## 予算組み替えを提案しました

4つの大型開発凍結で19億円削減。  
一人1万円の国保料値下げを



吉田市長が提案していた新年度予算は人工島推進に212億円をあてるなどムダづかいの一方、高すぎる国保料について、一般会計繰入金を減額して一人あたり保険料を引き上げる内容となっていました。

料を一人1万円引き下げするための予算組み替えであることを説明。その財源約36億円は、一般会計のうち人工島など大型開発4事業の予算を削ること約19億円の財源を生み出すとともに、財政調整基

金(積立金)を17億円取り崩すことにより確保するものだと述べました。同時に国保条例改正案にかかる修正案も提出しました。

この日の本会議の冒頭、ひえじま俊和市議が6人の市議団を代表して提案説明に立ち、国保

### 市民の願い優先すれば 財政難でも可能だ

討論に立った熊谷敦子市議

は「国保料引き下げを求める請願署名が史上最大の14万6千人をこえ、国保料の引き下げは待ったなしだ」と指摘。「どんなに厳しい財政でも、市民の切実な願いにこたえることを優先すれば、財源を生み出すことは可能だ」と述べ、賛同を呼びかけました。

自民、公明、民主などが反対

その後採決が行われましたが、予算組み替えに自民、公明、民主、みらい福岡、ネットワーク、社民、福岡市民クラブなどが反対して否決されました。自民、公明、民主、みらい、社民、福岡は市長提案の一般会計予算案に賛成し、市民の願いに背を向けました。



# 学童保育「無料化」を 自民、みらい、ネットが否決

保護者の願い  
踏みしめる

2008年度予算議会 日本共産党の論戦で追いつめ可否同数に

福岡市の予算議会で3月25日、学童保育（留守家庭子ども会）の「無料化」条例案が自民党、みらい福岡、ふくおかネットワーク、福政市民クラブの反対によって否決されました。保護者と市民の願いにそむくもので許せません。

日本共産党は無料化に賛成。「受益者負担」論を徹底批判し、保護者の願いにそむく自民党らの冷たい姿を浮き彫りにして論戦をリード。他党も自民党らの主張を批判し始める状況が生まれました。



## 保護者負担にこだわる自民・みらい

自民、みらいは昨年の予算議会でも無料化を否決し、直後の市議選で過半数割れました。ところが今回また、利用料に固執して、「学年延長」を盛り込んだ別の条例改正案を提出しました。ネットワークは利用料を前提にして一部修正したうえで自民党案に賛成しました。

## 子育ての負担軽減を理解しない自民 手取り月25万円を「裕福」と言い放つ

少子化対策として、子育てと仕事の両立を社会全体で支えることが大切です。ところが自民党は「受益者負担が原則。利用者が払うのは当然」と主張。また「すでに減免制度があり、無料化対象は年収550万円以上の比較的裕福な家庭だ」と言っていました。416万円（手取りで月25万円程度）でも減免が受けられないということが判明。日本共産党の追及に自民党もしぶしぶ認めたものの、「生活保護世帯から比べたら裕福だ」と開き直りました。



不安定雇用や低賃金、住宅ローンや高い教育費に悩む子育て世代。その経済的負担を軽減することの重要性を理解しない自民党の時代錯誤ぶりがはっきりしました。

## 学童保育と全児童対策との一体化 市長は「将来的にもない」と約束

ネットワークは「無料化は学童保育と全児童放課後対策との一体化の一里塚となる」などと主張しました。ところが、市長は議会中に「学童保育は充実していく。将来的にも一体化しない」と明確に約束し、その論拠が崩れました。

また「利用料を施設整備にあてる」などという主張に対しても、日本共産党は「受益者負担の立場に立つもので邪道だ」と批判しました。税金の使い方をただして、本当に必要な施設をつくるための予算を確保することこそ市議会議員の役目ではないでしょうか。

### 採決の結果

(3月25日日本会議 記名投票)

無料化「賛成」 31		「反対」 31	
日本共産党	6	自民党	19
公明党	12	みらい福岡	7
民主市民クラブ	10	ネットワーク	3
社民市政クラブ	2	福政市民クラブ	2
無所属	1		

可否同数のため、川口浩議長（自民）の裁決によって否決。

### ネットワークの責任重大

ふくおかネットワークが無料化に反対したことが決定的でした。いくら「受益者負担ではない」などと言っても通用しません。市議選直前の昨年予算議会でも無料化に賛成したネットワークに対し、市民から「裏切りだ」と批判の声があがるのも当然です。

留守家庭子ども会の充実へ  
保護者のみなさんと力をあわせ  
**日本共産党は  
がんばります!**

- 保護者の負担軽減
- 大規模化解消のための施設の改善・増築
- 指導員の増員や体制強化
- 学年延長を含むいっそうの充実
- 留守家庭子ども会と全児童放課後対策との一体化に反対